

秋田県受託研究「がん治療に関する調査研究」
平成 28 年度報告書

2011-2015 年秋田県院内がん登録解析結果報告

研究代表者：羽瀧 友則 （秋田大学医学部附属病院長）
主任研究者：本山 悟 （秋田大学医学部附属病院腫瘍情報センター長）
共同研究者：井上 正広 （同 腫瘍情報センター副センター長）
研究協力者：柳田 美咲 （同 腫瘍情報センター）
研究協力者：吉田めぐみ （同 腫瘍情報センター）
研究協力者：吉田美穂子 （同 腫瘍情報センター）

目次

要旨

本文	はじめに.....	1
	研究1：2011-2015年秋田県院内がん登録解析結果報告	1
	対象と方法.....	1
	結果.....	2
	1. 秋田県院内がん登録全体の分析結果：2011-2015年.....	2
	2. 秋田県院内がん登録施設別分析結果：2011-2015年.....	12
	3. 秋田県院内がん登録 胃がん年次推移：2011-2015年	13
	4. 秋田県院内がん登録 食道がん年次推移：2011-2015年	14
	5. 乳がん施設別部位別年齢構成：2011-2015年.....	19
	6. 子宮頸がん施設別部位別年齢構成：2011-2015年	21
	7. 高精度放射線治療実施調査：2016年	23
	考察.....	24

要旨

「秋田県のがん」の実態把握と治療等に関する政策立案のため、秋田県内計 11 施設のがん診療連携拠点病院等から提供された 2011-2015 年院内がん登録計 45,597 件を対象として解析を行った。秋田県院内がん登録全体では、2011 年から 2015 年にかけて、登録数は約 1300 件（約 14.5%）増加し、2015 年は 9,923 件となった。年齢階級別にみると 60-69 歳および 80-89 歳が増加傾向にあった。部位別では①大腸がん（17.1%）、②胃がん（15.3%）、③肺がん、④乳がん、⑤前立腺がん、⑥皮膚がん、⑦食道がん、⑧膀胱がん、⑨膵臓がん、⑩悪性リンパ腫の順に多かった。大腸がん、肺がん、乳がん、皮膚がんが増加傾向にあった。2015 年がん登録数上位 5 施設は、①秋田大学医学部附属病院、②秋田赤十字病院、③秋田厚生医療センター、④平鹿総合病院、⑤市立秋田総合病院であった。各がんに対する治療法の推移を見ると、内視鏡治療の割合が増加していた。また低侵襲治療である体腔鏡手術の割合が増加していた。胃がん組織別年次推移では、管状腺癌（tub1+tub2）件数が増加傾向にあった。また、食道線がん件数が増加傾向にあり、食道扁平上皮がんと比べ罹患年齢が低かった。乳がんおよび子宮頸がん患者の施設別患者年齢分布を調査したところ、施設間に大きな差を認めなかった。若年層や AYA 世代の罹患が一定数以上あることが確認された。秋田大学医学部附属病院における高精度放射線療法実施状況を調査した結果、前立腺がんおよび脳腫瘍を中心に高精度放射線療法が実施されており、最近は他の部位まで実施範囲が拡大していることが判明した。秋田県がん診療体制の整備およびがん治療成績改善策の策定において院内がん登録データ解析は必須である。

はじめに

秋田県受託研究として秋田大学医学部附属病院が実施してきた「がん治療に関する調査研究」が開始されてから 10 年が経過した。この期間の秋田県院内がん登録データは 7 万件に迫り、その精度も年々向上してきた。本報告書では、秋田県内のがん診療主要施設である計 11 施設のがん診療連携拠点病院等から提供された 2011-2015 年院内がん登録約 45,000 件を対象として、秋田県のがん診療の実態を調査した。

対象と方法

秋田県内の都道府県がん診療連携拠点病院 1 施設(秋田大学医学部附属病院)、地域がん診療連携拠点病院 5 施設(大館市立総合病院、秋田厚生医療センター、秋田赤十字病院、大曲厚生医療センター、平鹿総合病院)、地域がん診療病院 3 施設(能代厚生医療センター、由利組合総合病院、雄勝中央病院)、がん診療連携推進病院 2 施設(市立秋田総合病院、中通総合病院)から提供された 2011-2015 年院内がん登録計 45,597 件を対象とした。協議会が必要と認める病院 1 施設(北秋田市民病院)から提供された 2015 年院内がん登録データは未だ院内がん登録体制整備が不十分であり全体の解析には含めなかった。

施設別のがん登録数は多い順に①秋田大学医学部附属病院 8,577 件、②秋田赤十字病院 5,889 件、③秋田厚生医療センター 5,144 件、④平鹿総合病院 4,263 件、⑤市立秋田総合病院 4,181 件、⑥大曲厚生医療センター 3,577 件、⑦大館市立総合病院 3,458 件、⑧由利組合総合病院 3,281 件、⑨能代厚生医療センター 2,928 件、⑩中通総合病院 2,856 件、⑪雄勝中央病院 1,443 件であった(表 1)。

各施設において匿名化された院内がん登録データを、各施設の同意の下、秋田大学医学部附属病院腫瘍情報センターに集積し、これを解析した。

また、限定的ながら、2016 年に秋田大学医学部附属病院放射線科で実施された高精度放射線治療症例数(件数)を調査した。

表 1. 施設別がん登録数と年次別推移

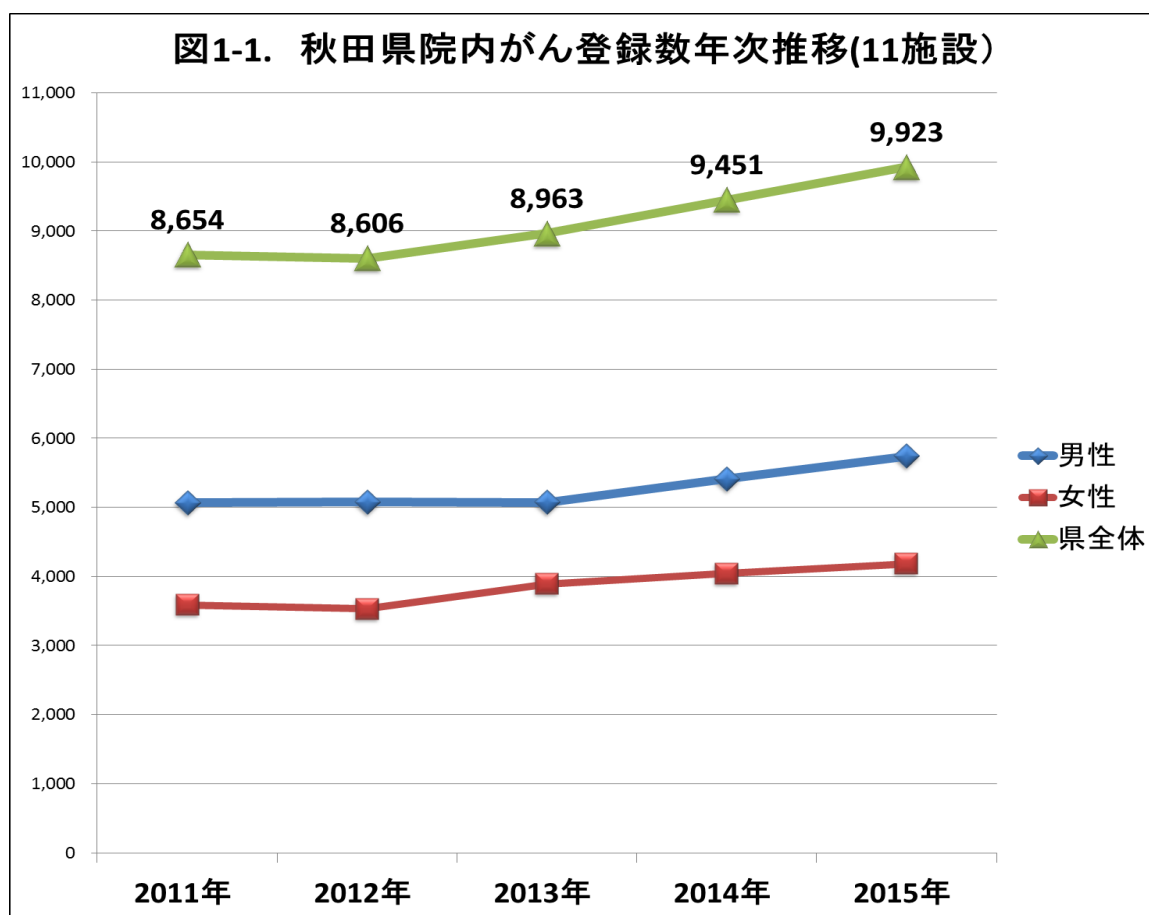
	秋田大学医学部 附属病院	大館市立 総合病院	秋田厚生 医療センター	秋田赤十字 病院	大曲厚生 医療センター	平鹿 総合病院	能代厚生 医療センター	由利組合 総合病院	雄勝中央 病院	市立秋田 総合病院	中通 総合病院	北秋田 市民病院	県全体
2011年	1,660	606	955	1,172	644	813	561	630	318	724	571	—	8,654
2012年	1,484	688	1,007	1,163	596	818	594	605	291	780	580	—	8,606
2013年	1,693	661	1,050	1,146	713	795	556	656	270	914	509	—	8,963
2014年	1,838	708	1,052	1,177	739	892	595	682	308	863	597	—	9,451
2015年	1,902	795	1,080	1,231	885	945	622	708	256	900	599	213	10,136
計	8,577	3,458	5,144	5,889	3,577	4,263	2,928	3,281	1,443	4,181	2,856	213	45,810

結果

1. 秋田県院内がん登録全体の分析結果

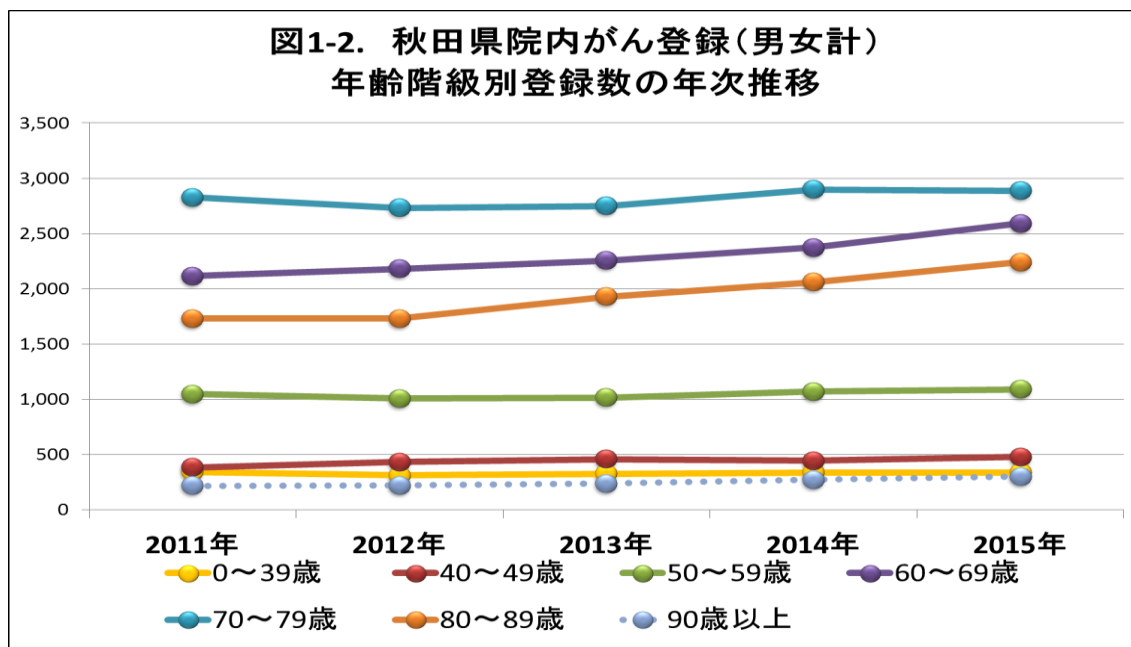
1-1. 秋田県院内がん登録数年次推移

11 施設で院内がん登録が行われた 2011 年から 2015 年にかけて、登録数は 8,654 件から 9,923 件に、約 1300 件（約 15%）増加した。男性、女性ともに増加傾向を認めた。



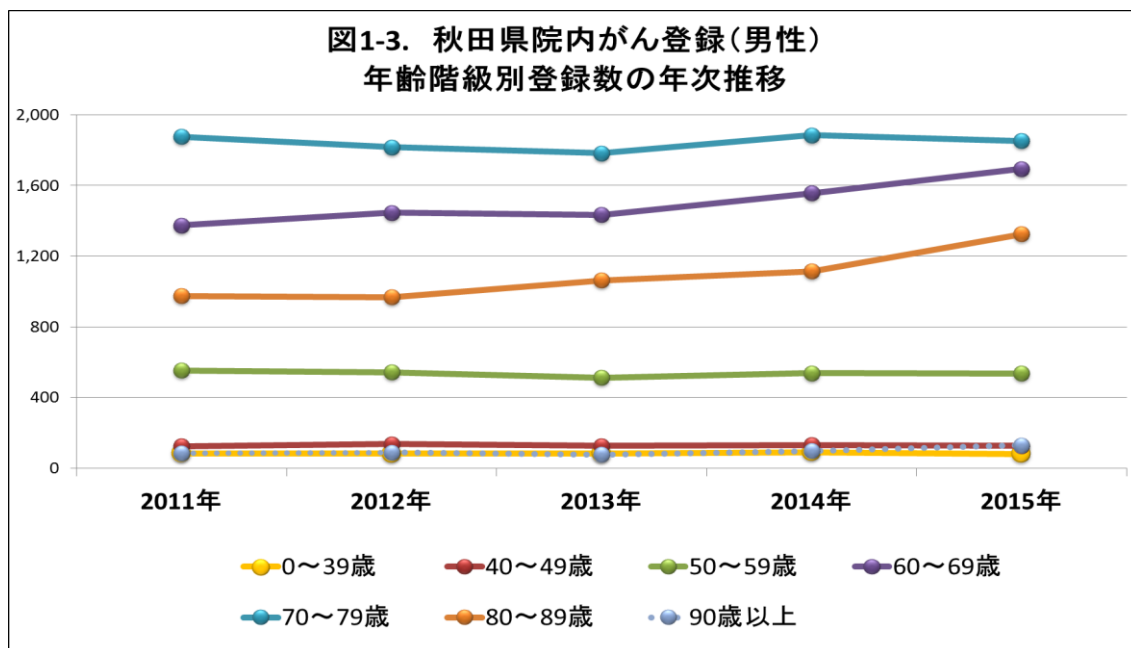
1-2. 秋田県院内がん登録（男女計）年齢階級別登録数の年次推移

登録数は、①70～79歳、②60～69歳、③80～89歳、④50～59歳、⑤40～49歳の順に多く、60～69歳および80～89歳が増加傾向にあった。



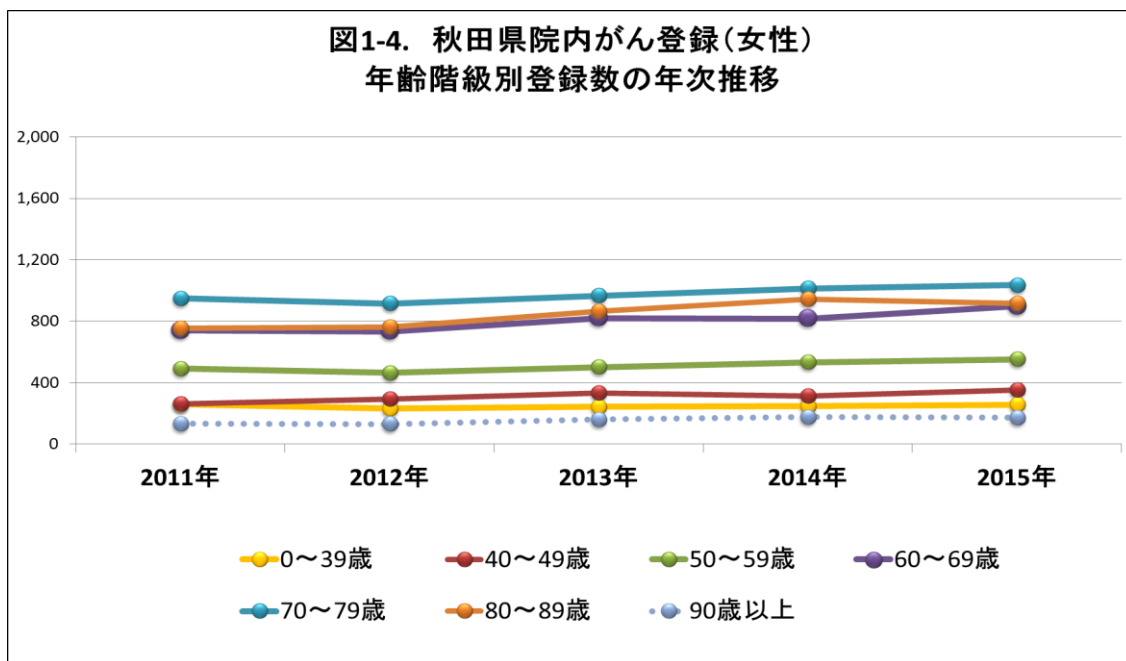
1-3. 秋田県院内がん登録（男性）年齢階級別登録数の年次推移

登録数は、①70～79歳、②60～69歳、③80～89歳、④50～59歳、⑤90歳以上の順に多く、60～69歳および80～89歳が増加傾向にあった。



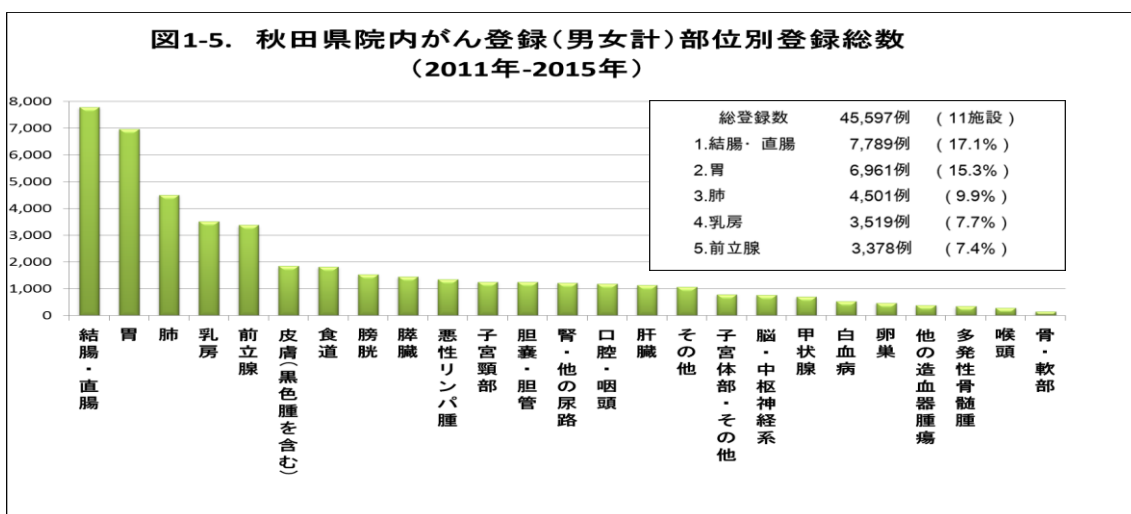
1-4. 秋田県院内がん登録（女性）年齢階級別登録数の年次推移

登録数は、①70-79 歳、②80-89 歳、③60-69 歳、④50-59 歳、⑤40-49 歳の順に多く、60-69 歳および 40-49 歳が増加傾向にあった。



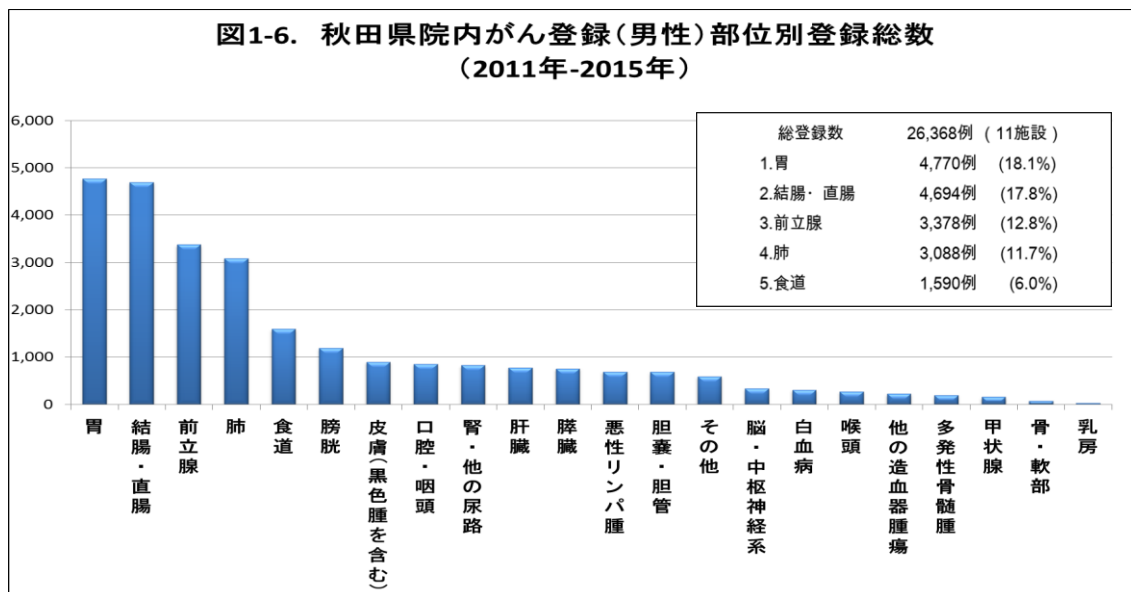
1-5. 秋田県院内がん登録（男女計）部位別登録総数と年次推移（2011-2015 年）

①大腸がん（結腸がん・直腸がん）（17.1%）、②胃がん（15.3%）、③肺がん（9.9%）、④乳がん（7.7%）、⑤前立腺がん（7.4%）、⑥皮膚がん、⑦食道がん、⑧膀胱がん、⑨膵臓がん、⑩悪性リンパ腫の順に多かった。



1-6. 秋田県院内がん登録（男性）部位別登録総数

①胃がん（18.1%）、②大腸がん（結腸がん・直腸がん）（17.8%）、③前立腺がん（12.8%）、④肺がん（11.7%）、⑤食道がん（6.0%）、⑥膀胱がん、⑦皮膚がん、⑧口腔・咽頭がん、⑨腎・他の尿路がん、⑩肝臓がんの順に多かった。



1-7. 秋田県院内がん登録（女性）部位別登録総数

①乳がん（18.1%）、②大腸がん（結腸がん・直腸がん）（16.1%）、③胃がん（11.4%）、④肺がん（7.3%）、⑤子宮頸がん（6.5%）、⑥皮膚がん、⑦子宮体がん、⑧膵臓がん、⑨悪性リンパ腫、⑩胆のう・胆管がんの順に多かった。

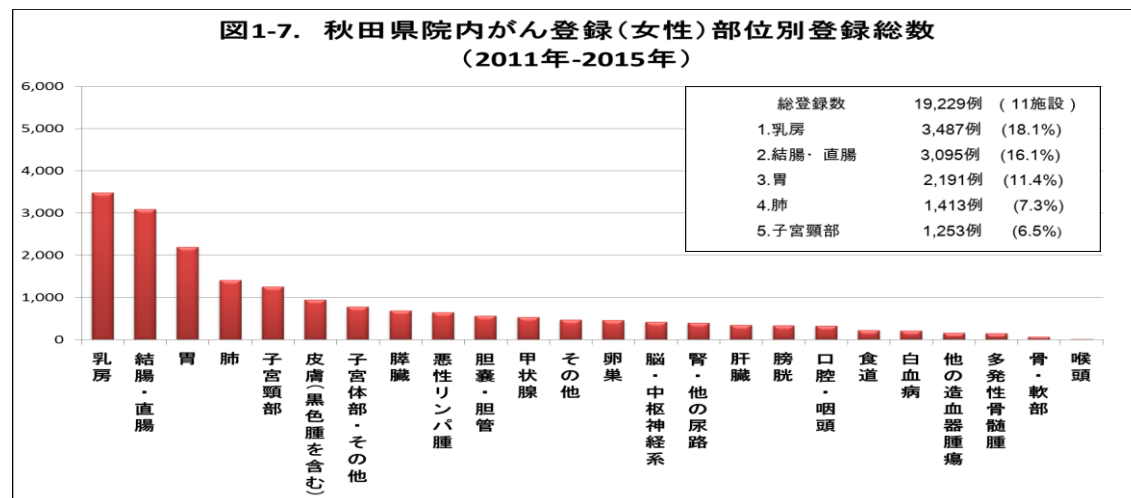
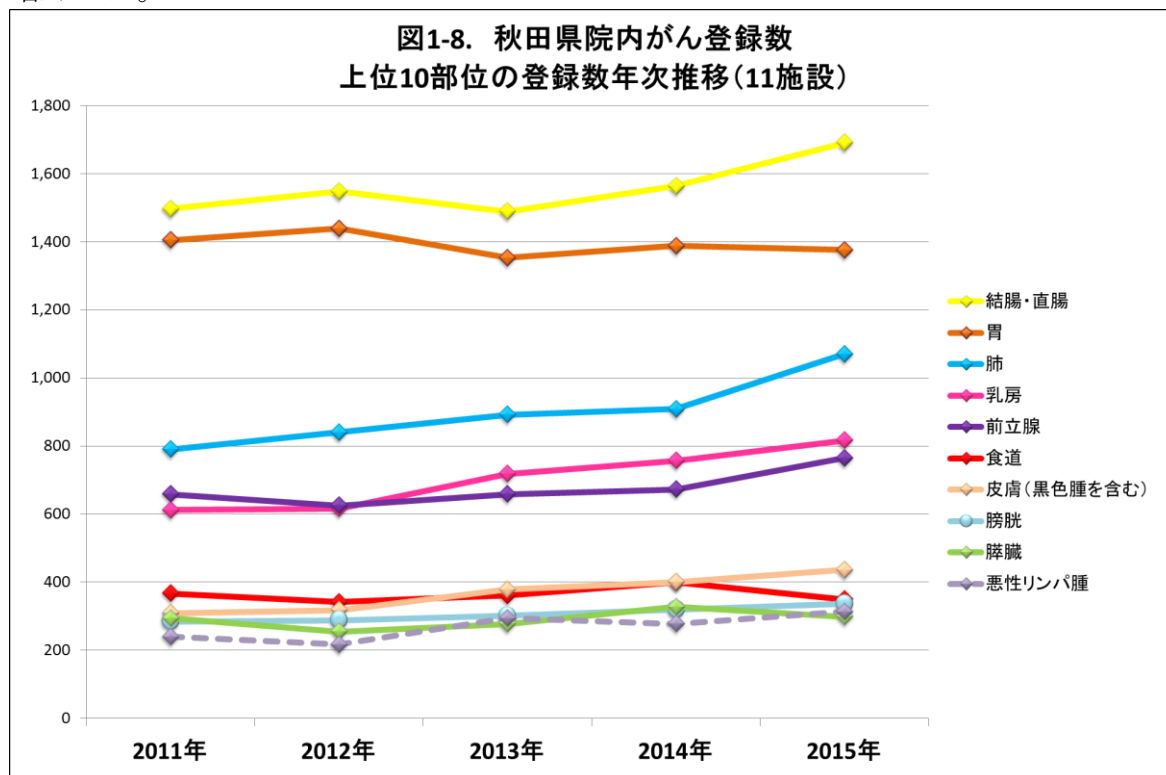


表 2. 部位別院内がん登録数年次推移

診断年	2011 年	2012 年	2013 年	2014 年	2015 年
合計	8,654	8,606	8,963	9,451	9,923
口腔・咽頭	215	206	237	284	246
食道	367	341	361	399	349
胃	1,405	1,439	1,353	1,388	1,376
結腸・直腸	1,497	1,548	1,489	1,564	1,691
肝臓	245	199	221	237	224
胆嚢・胆管	246	246	229	259	270
膵臓	294	254	277	327	298
喉頭	45	60	56	61	63
肺	790	840	892	909	1,070
骨・軟部	33	24	36	20	27
皮膚(黒色腫を含む)	309	318	378	400	436
乳房	612	616	718	757	816
子宮頸部	254	243	228	262	266
子宮体部・その他	159	146	158	150	168
卵巣	90	83	84	115	93
前立腺	658	625	658	672	765
膀胱	284	288	301	319	336
腎・他の尿路	243	257	209	254	258
脳・中枢神経系	126	104	165	166	196
甲状腺	135	129	155	140	140
悪性リンパ腫	239	217	294	277	313
多発性骨髄腫	59	71	74	58	80
白血病	97	91	101	115	119
他の造血器腫瘍	51	66	84	98	85
その他	201	195	205	220	238

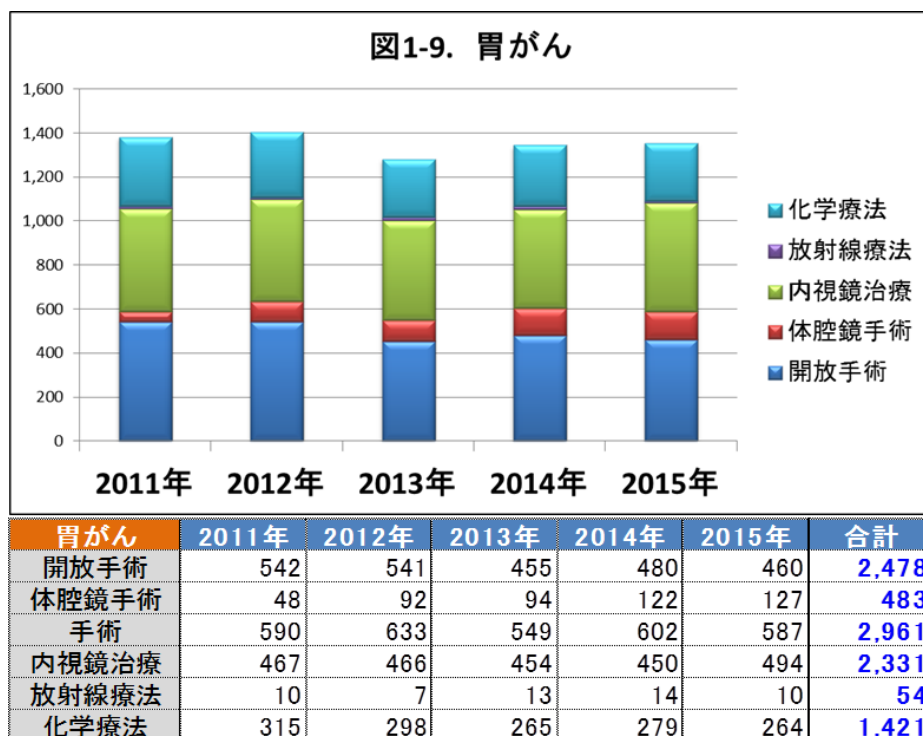
1-8. 秋田県院内がん登録数上位 10 部位の登録数年次推移

2011 年から 2015 年にかけて、大腸がん、肺がん、乳がん、前立腺がん、皮膚がんが増加した。特に肺がんの増加が顕著であり、2011 年を基準とした場合、35% 増加した。



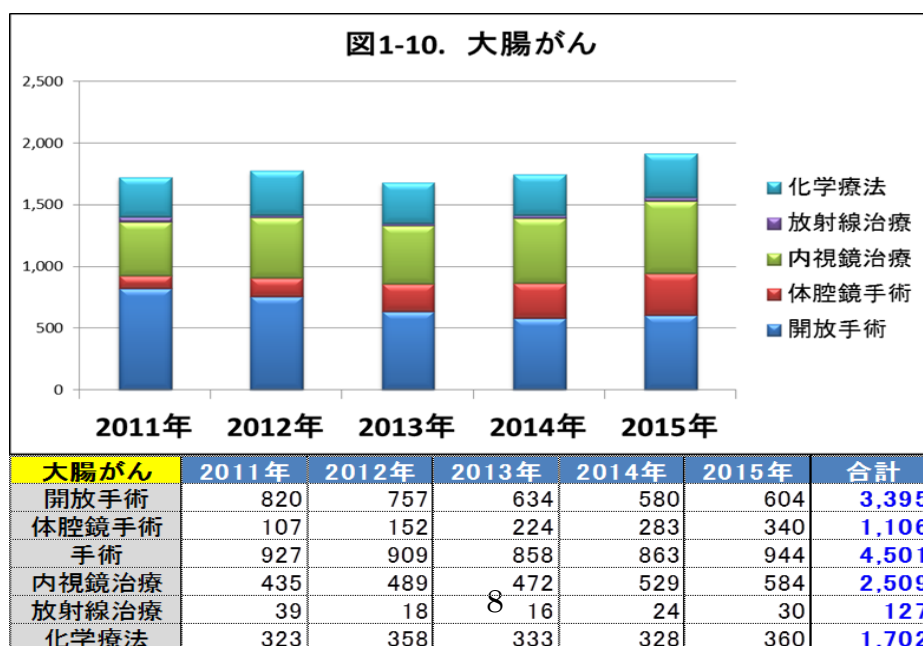
1-9. 秋田県院内がん登録胃がん治療法とその推移

体腔鏡手術例が増加傾向にあり、2015年症例では手術全体の21%を占めた。2015年は内視鏡治療例が増加した。



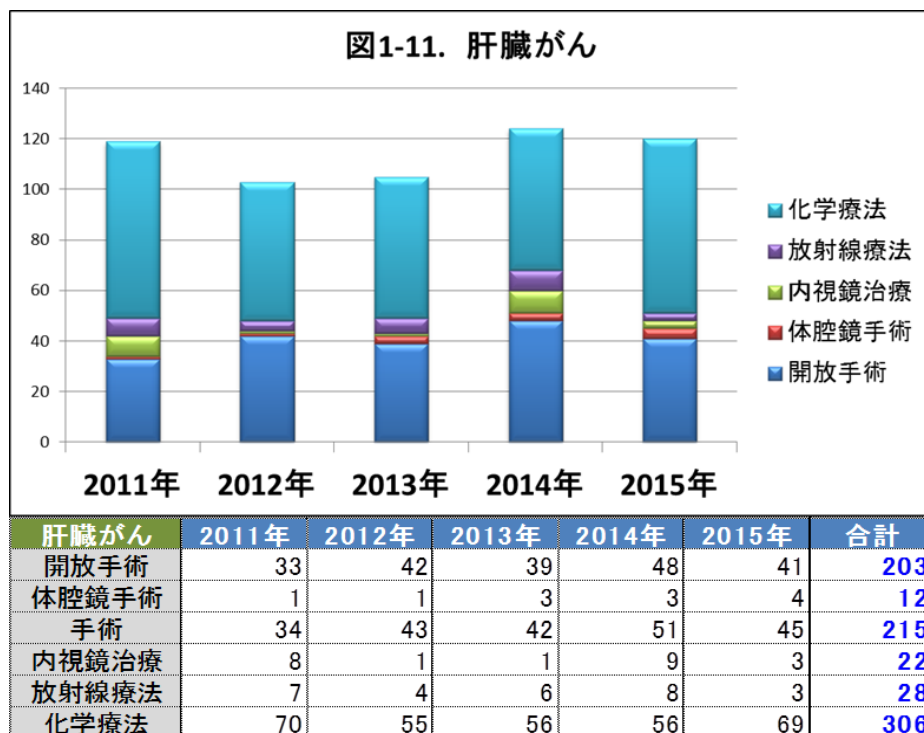
1-10. 秋田県院内がん登録大腸がん治療法とその推移

内視鏡治療例が年々増加し、2011年を基準とした場合、34%増加した。体腔鏡手術例が年々増加し、2015年症例では手術全体の36%を占めた。



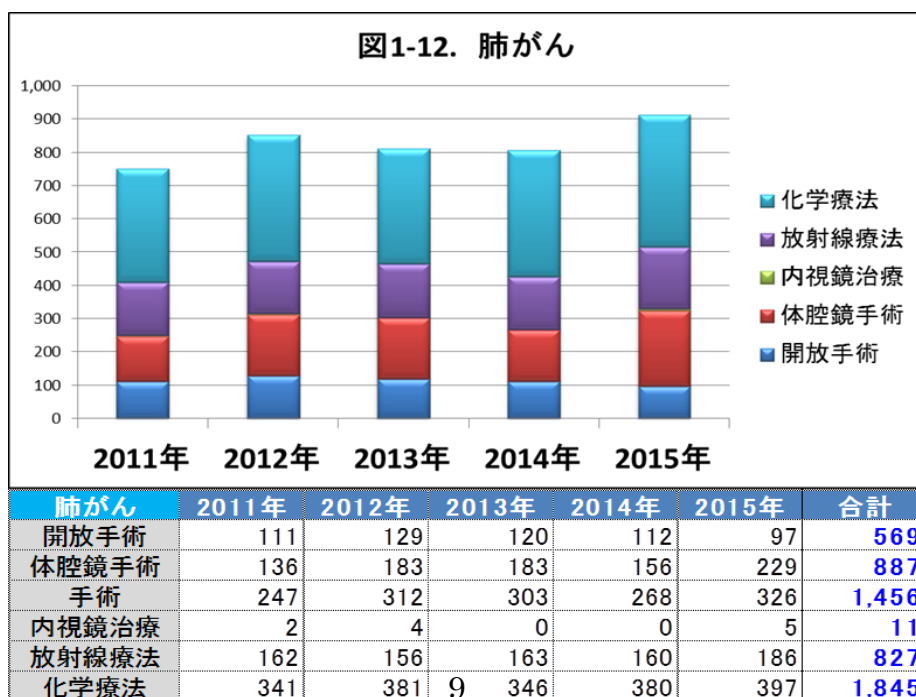
1-11. 秋田県院内がん登録肝臓がん治療法とその推移

大きな変化を認めなかった。



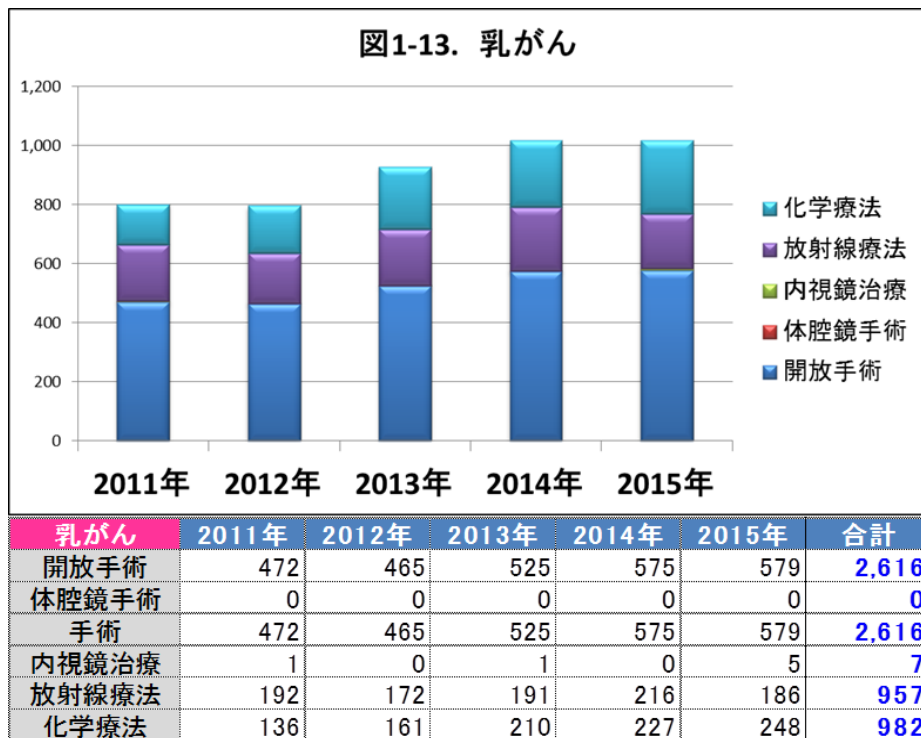
1-12. 秋田県院内がん登録肺がん治療法とその推移

手術例が年々増加し、2011年を基準とした場合、32%増加した。特に手術体腔鏡手術例が増加した。また、放射線療法も増加している。



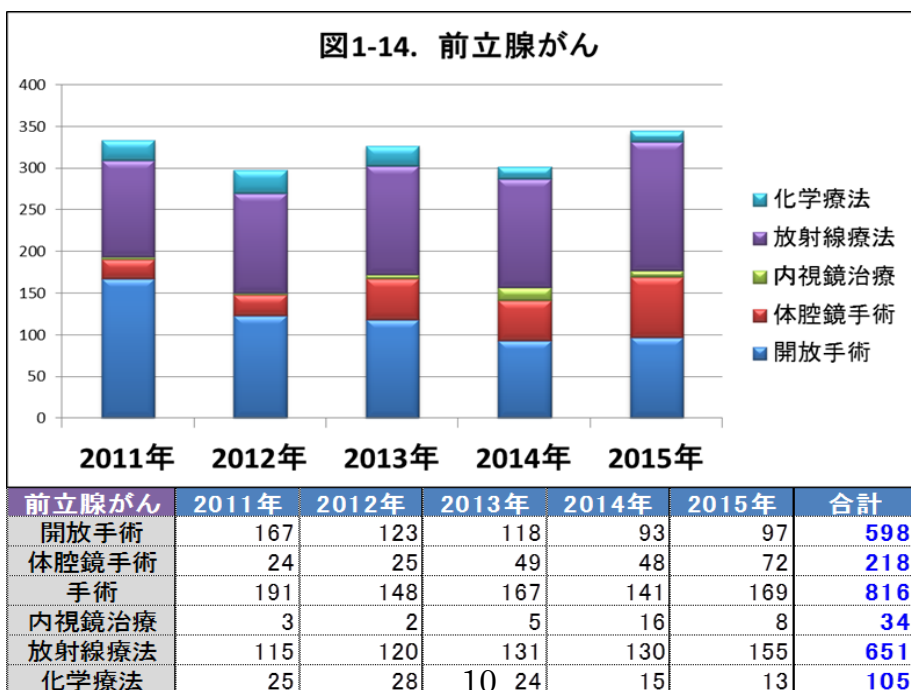
1-13. 秋田県院内がん登録乳がん治療法とその推移

手術例が年々増加し、2011年を基準とした場合、23%増加した。また、化学療法例も増加傾向にあった。



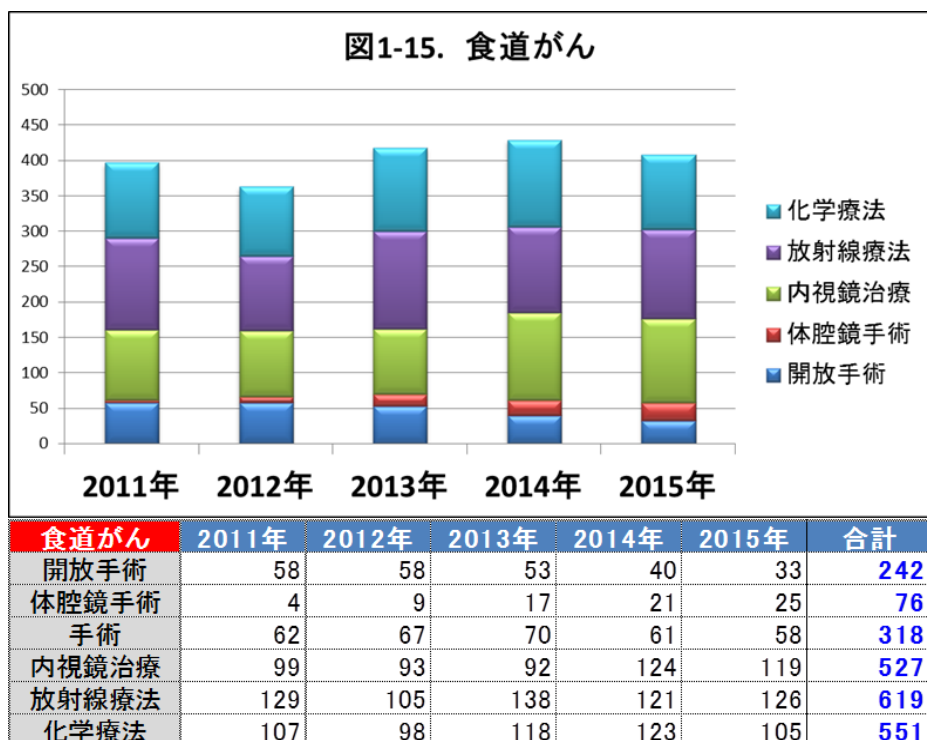
1-14. 秋田県院内がん登録前立腺がん治療法とその推移

体腔鏡手術例が増加傾向にあった。また、放射線治療が増加した。



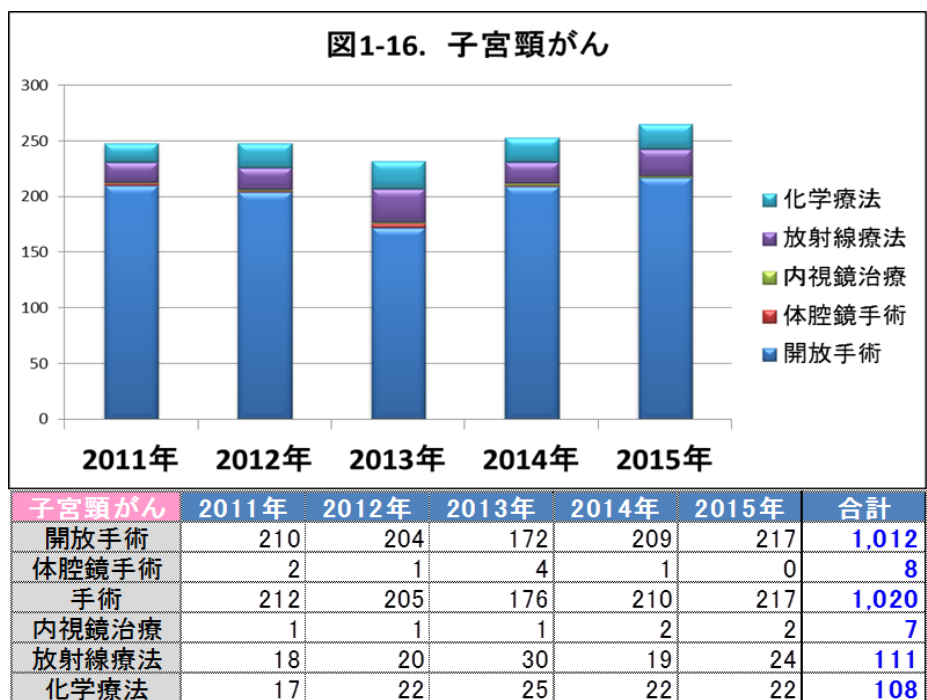
1-15. 秋田県院内がん登録食道がん治療法とその推移

体腔鏡手術例が増加傾向にあった。



1-16. 秋田県院内がん登録子宮頸がん治療法とその推移

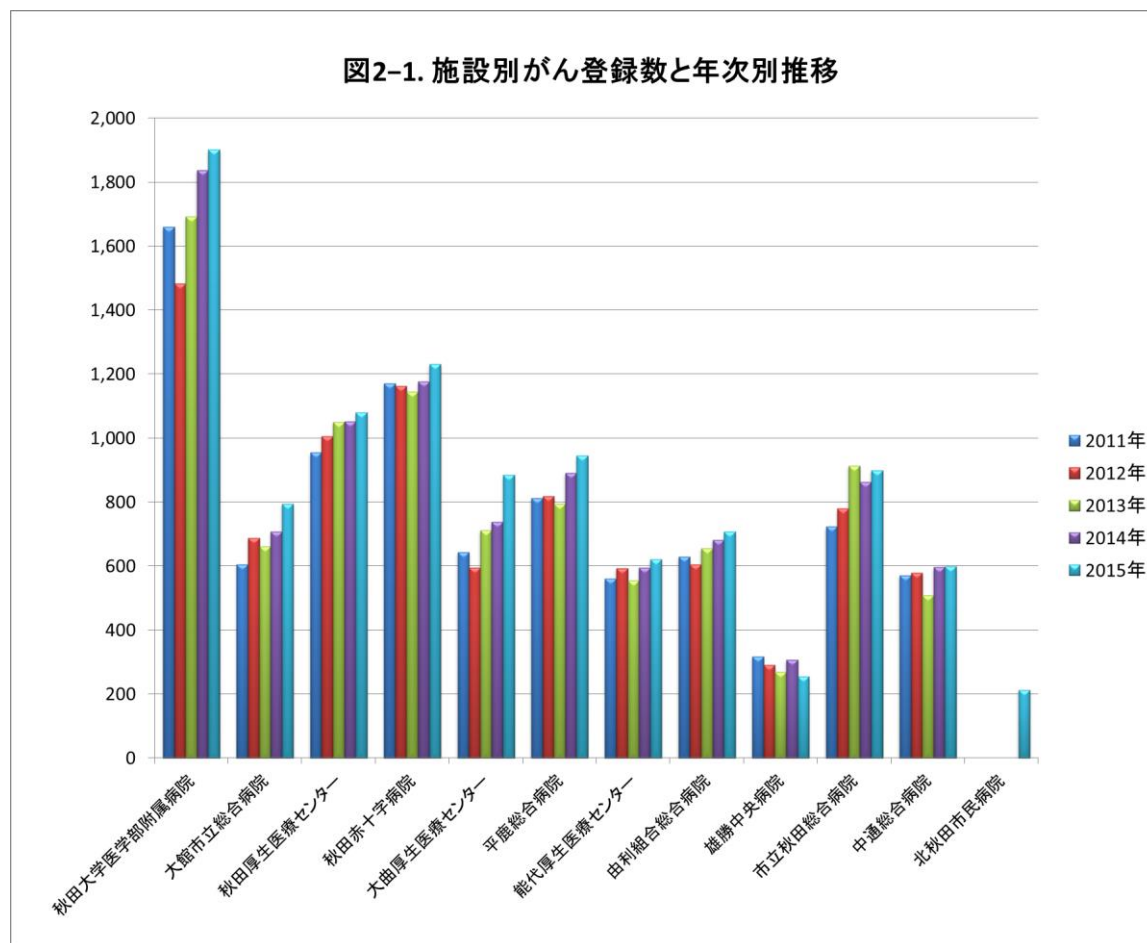
大きな変化を認めなかった。



2. 秋田県院内がん登録施設別分析結果

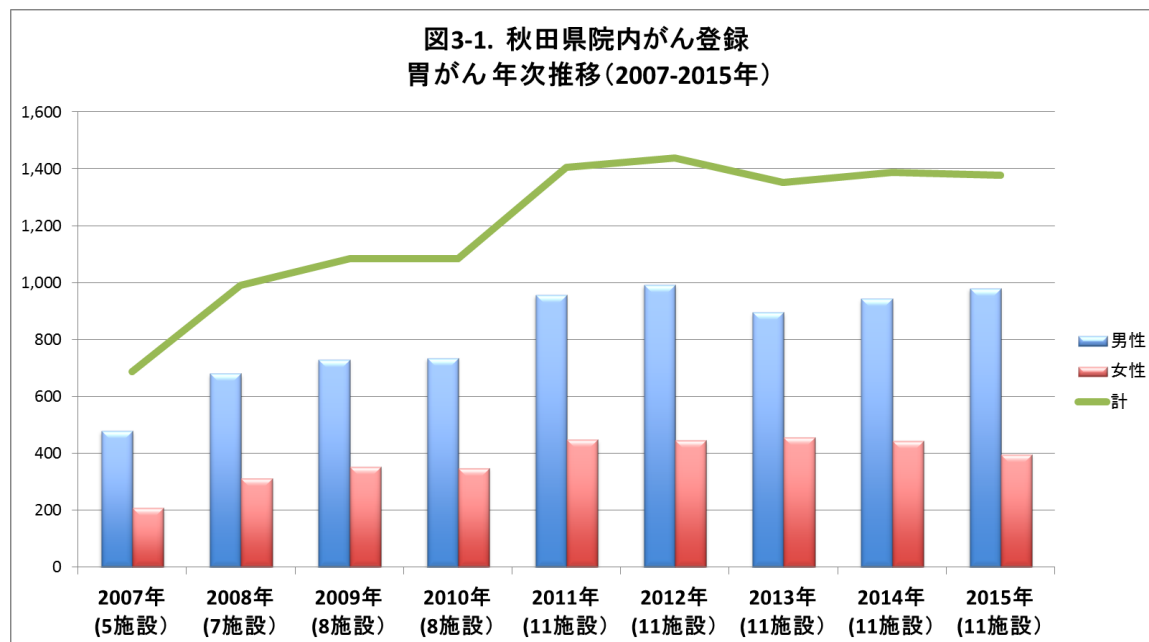
2-1. 施設別がん登録数と年次別推移

2015 年がん登録数上位 5 施設は、①秋田大学医学部附属病院、②秋田赤十字病院、③秋田厚生医療センター、④平鹿総合病院、⑤市立秋田総合病院で、大館市立総合病院、大曲厚生医療センターでは増加率が高かった。

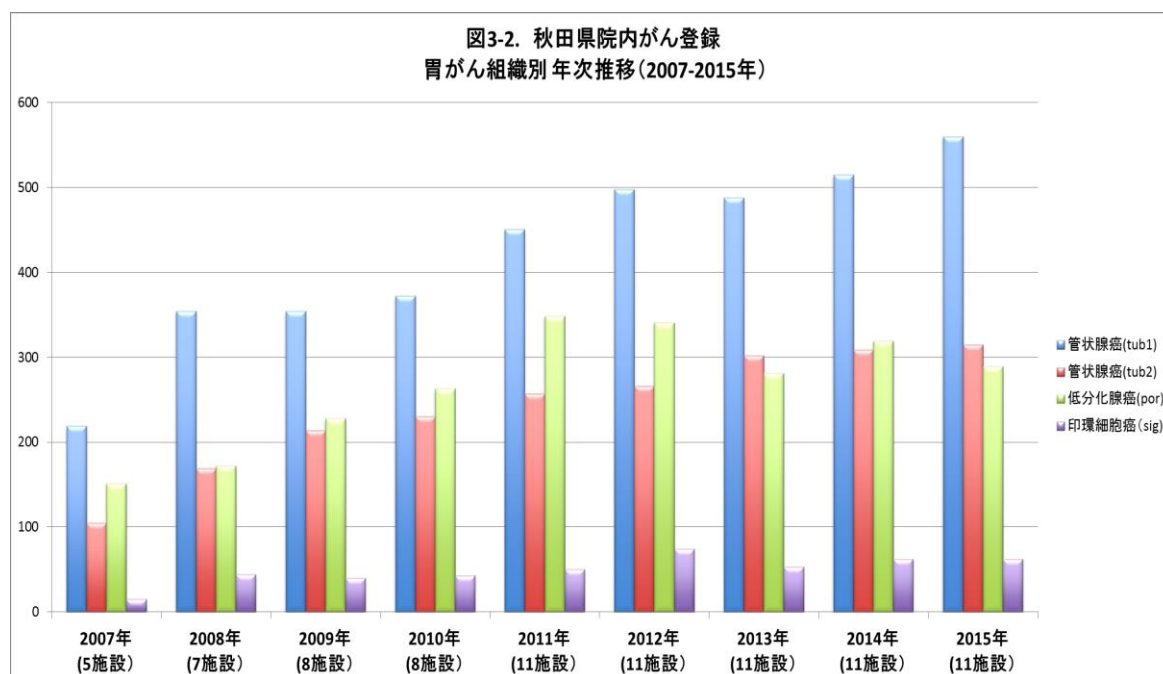


3. 秋田県院内がん登録 胃がん年次推移

3-1. 秋田県院内がん登録 胃がん 年次推移（2007-2015 年）



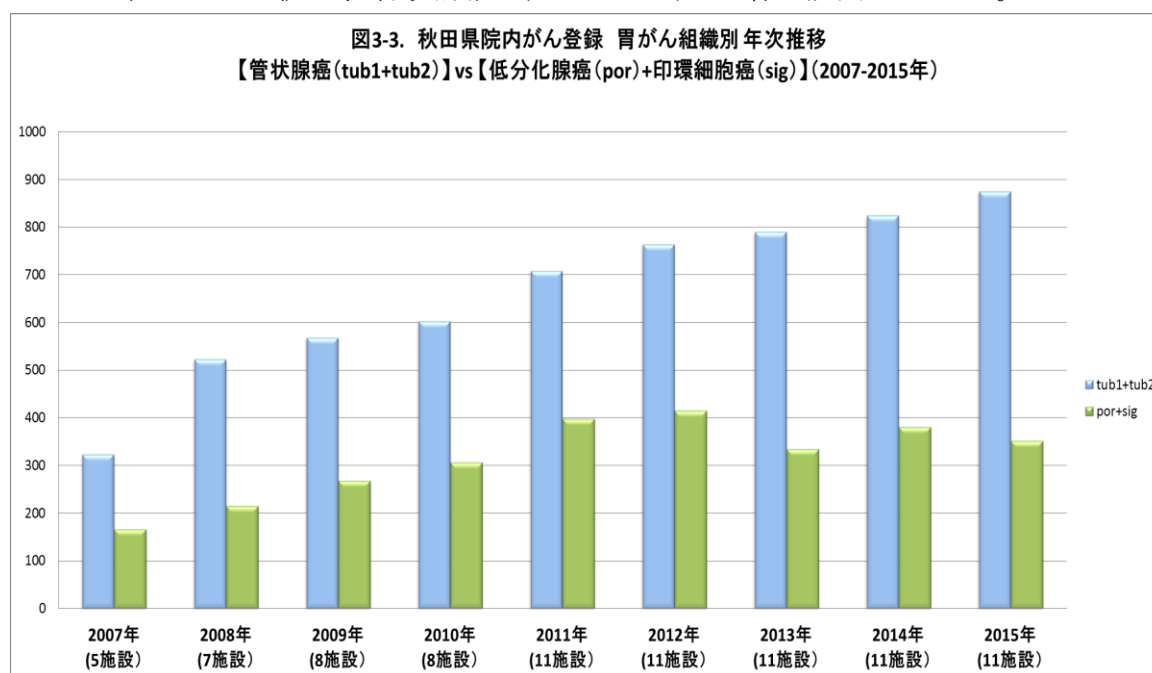
3-2. 秋田県院内がん登録 胃がん組織別 年次推移（2007-2015 年）



3-3. 秋田県院内がん登録 胃がん組織別 年次推移

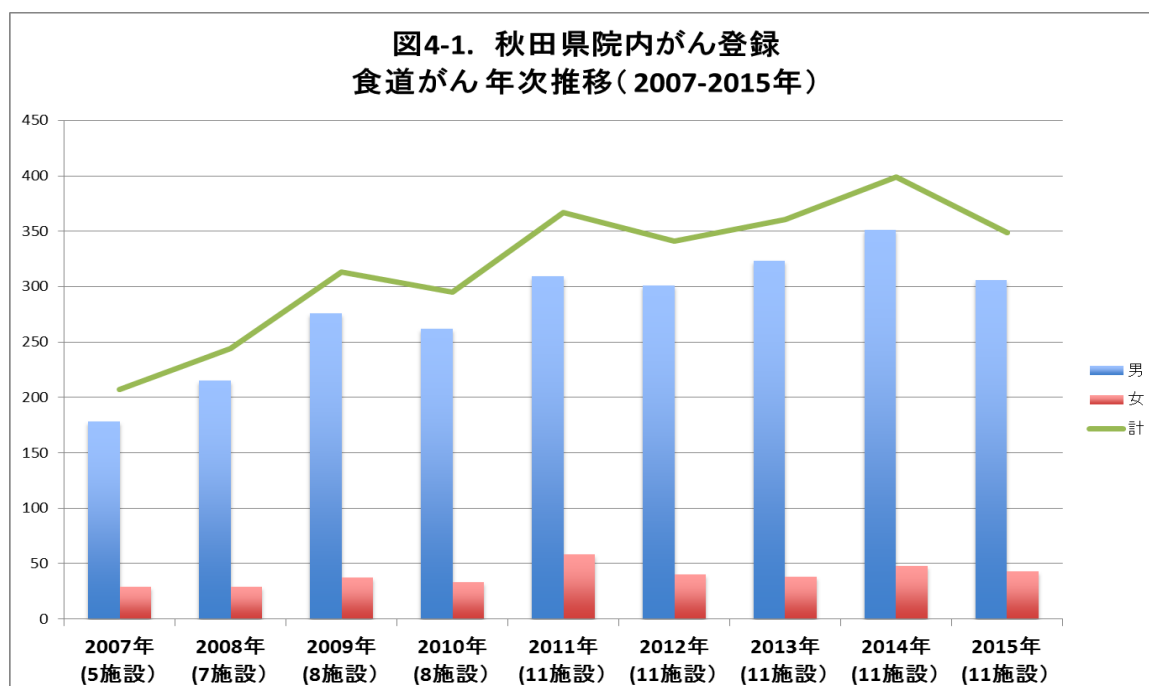
【管状腺癌 (tub1+tub2)】 vs 【低分化腺癌 (por) +印環細胞癌 (sig)】
(2007-2015 年)

2011 年からの比較で、管状腺癌 (tub1+tub2) が増加傾向にあった。

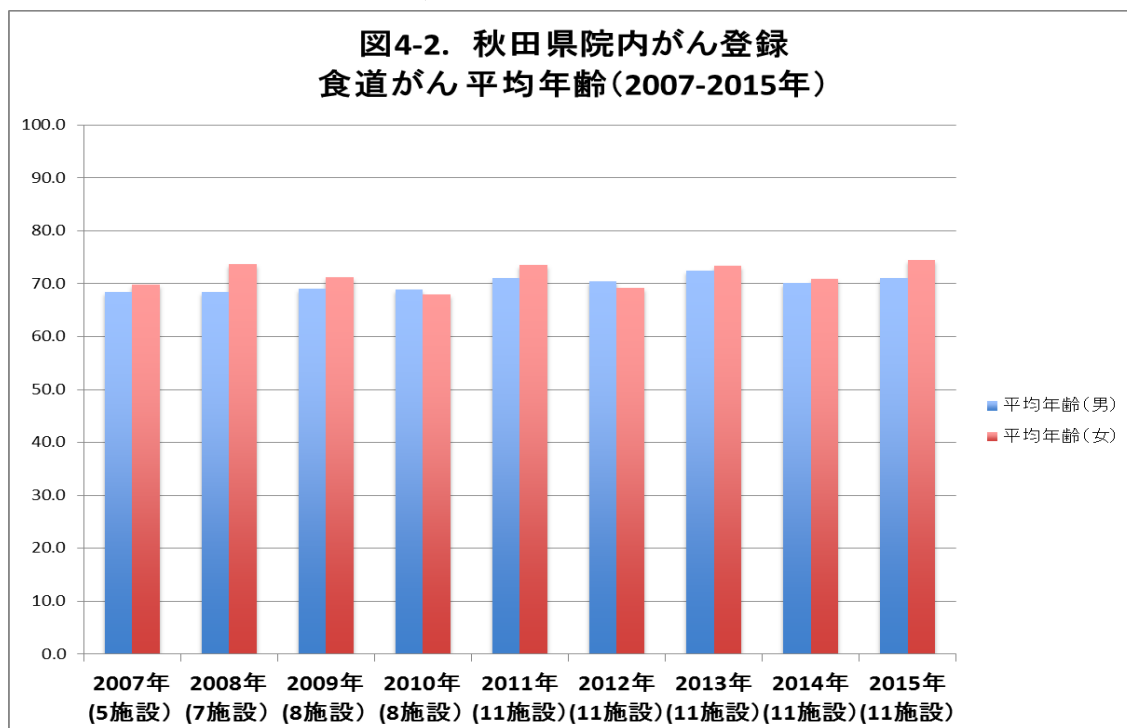


4. 秋田県院内がん登録 食道がん年次推移

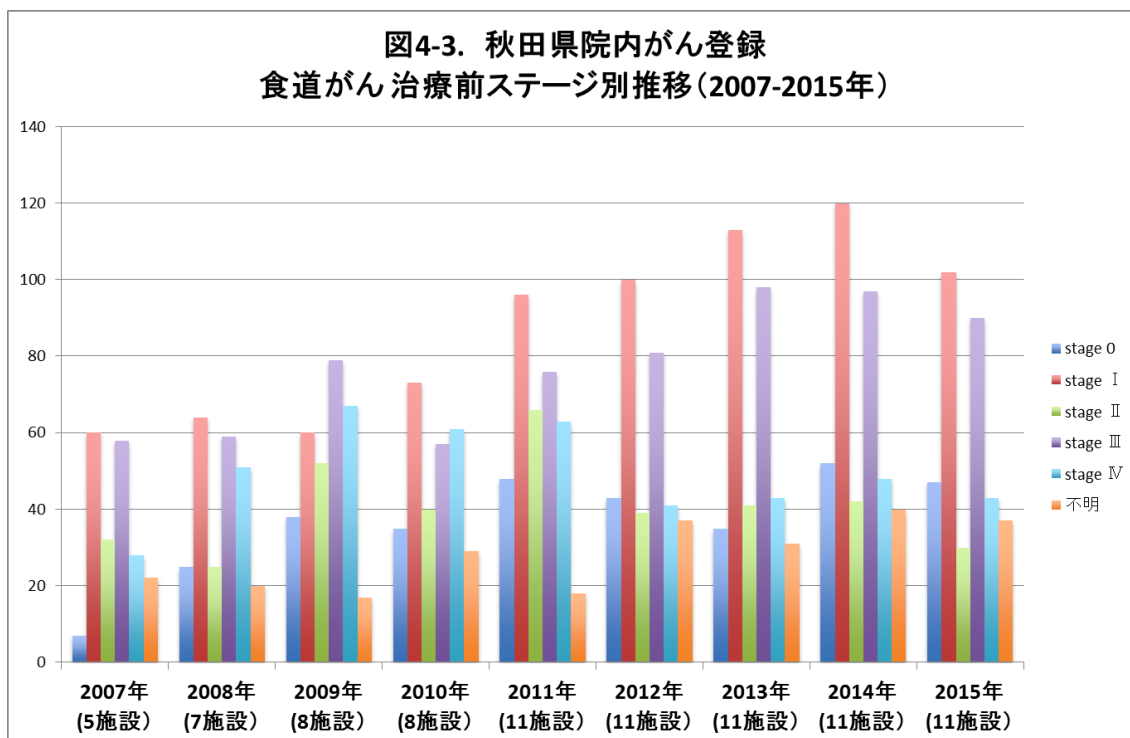
4-1. 秋田県院内がん登録 食道がん 年次推移 (2007-2015 年)



4-2. 秋田県院内がん登録 食道がん 平均年齢（2007-2015 年）

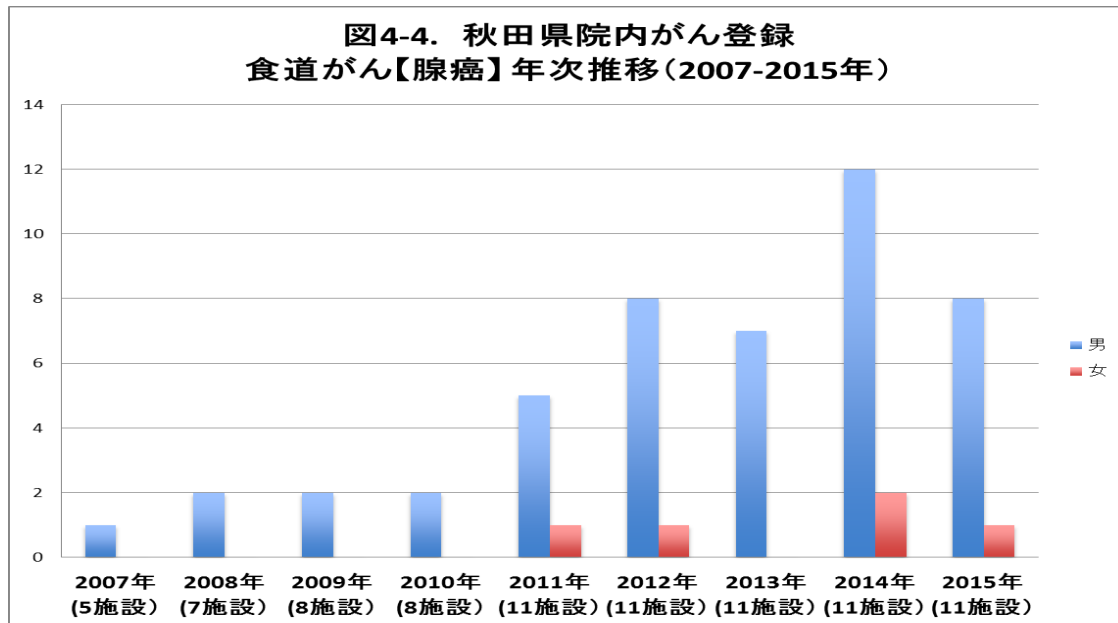


4-3. 秋田県院内がん登録 食道がん 治療前ステージ別推移（2007-2015 年）



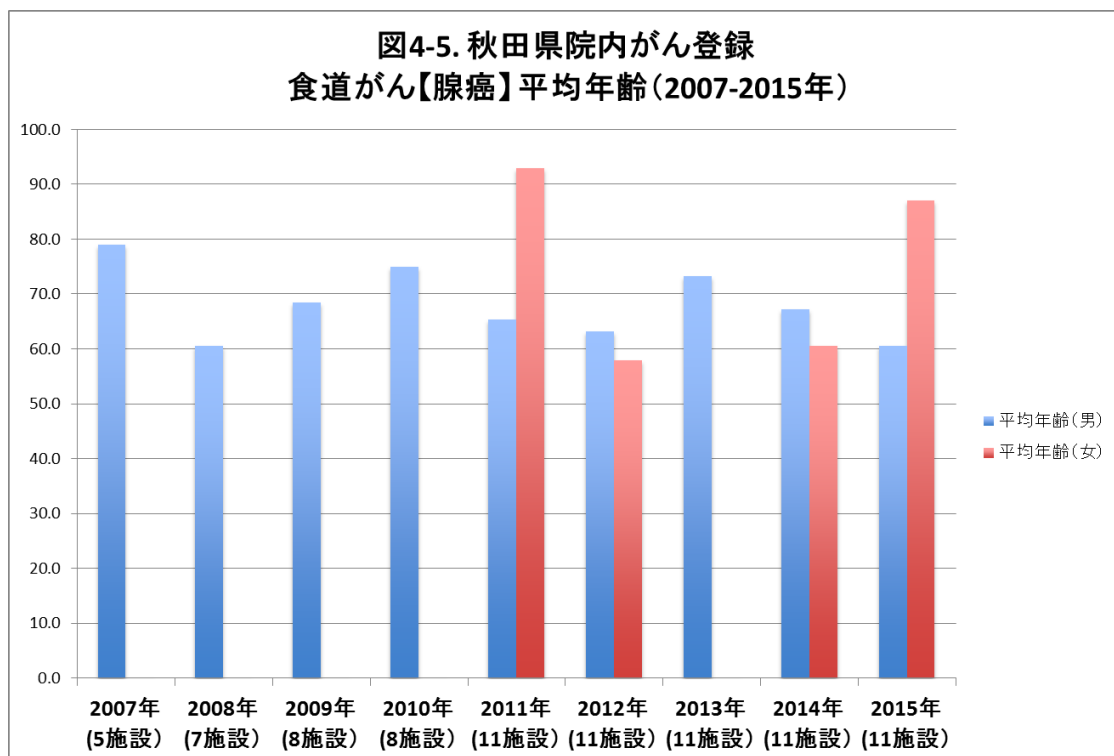
4-4. 秋田県院内がん登録 食道がん【腺癌】 年次推移 (2007-2015 年)

食道腺癌が増加傾向にあった。

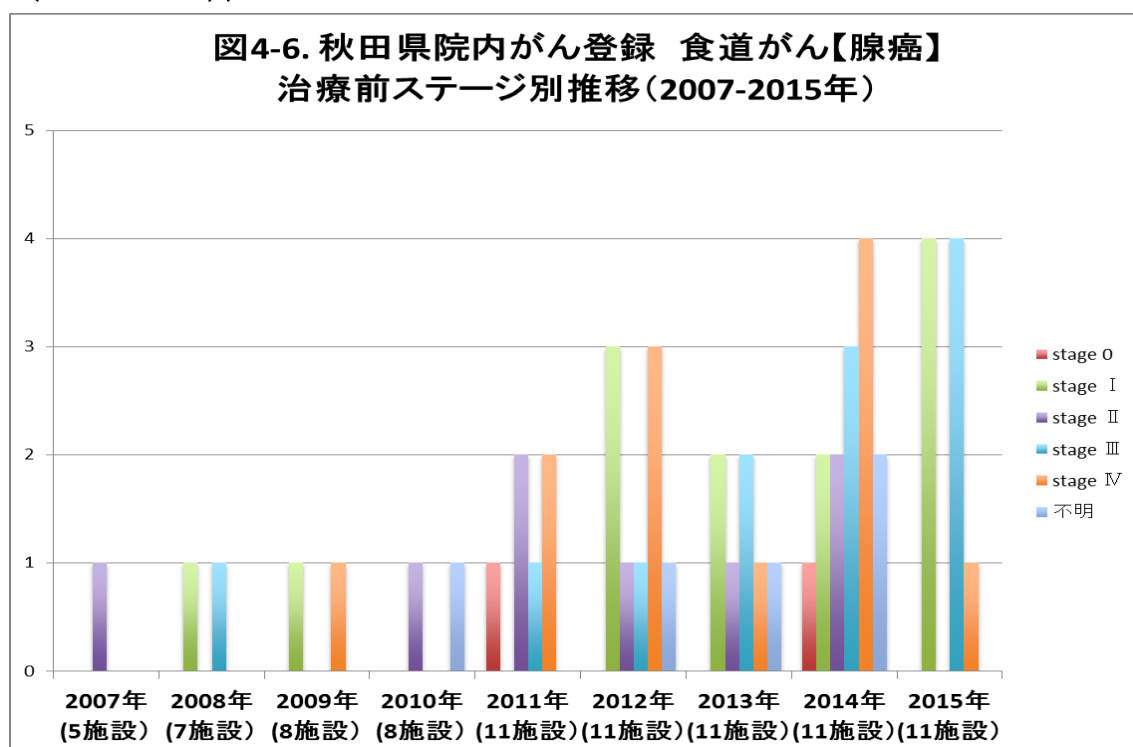


4-5. 秋田県院内がん登録 食道がん【腺癌】 平均年齢 (2007-2015 年)

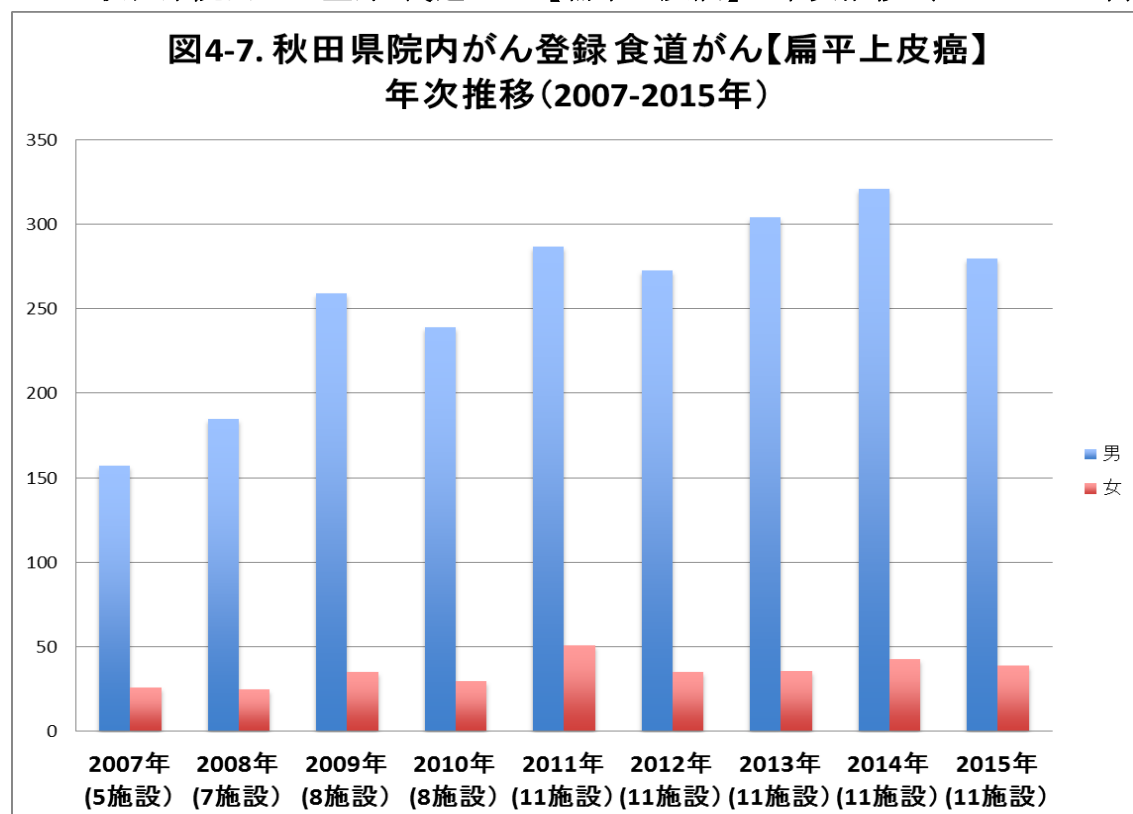
扁平上皮癌と比較し平均罹患年齢が低い傾向にあった。



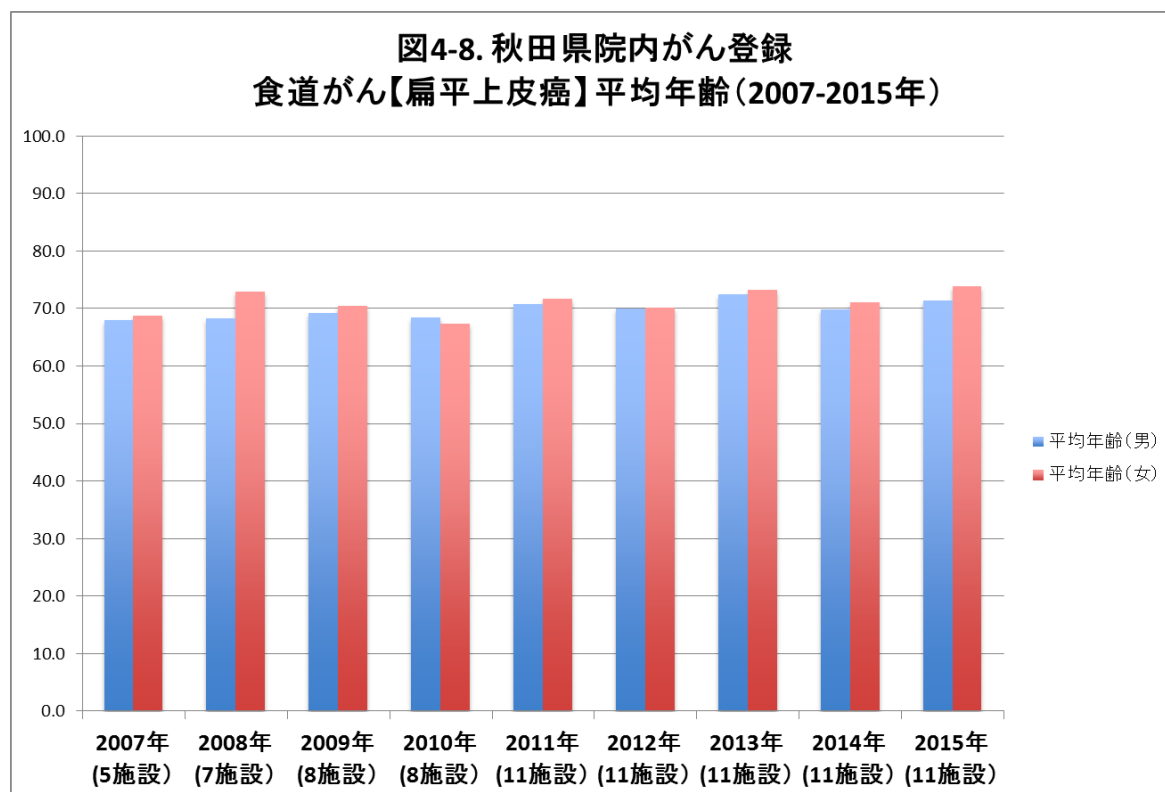
4-6. 秋田県院内がん登録 食道がん【腺癌】 治療前ステージ別推移
(2007-2015 年)



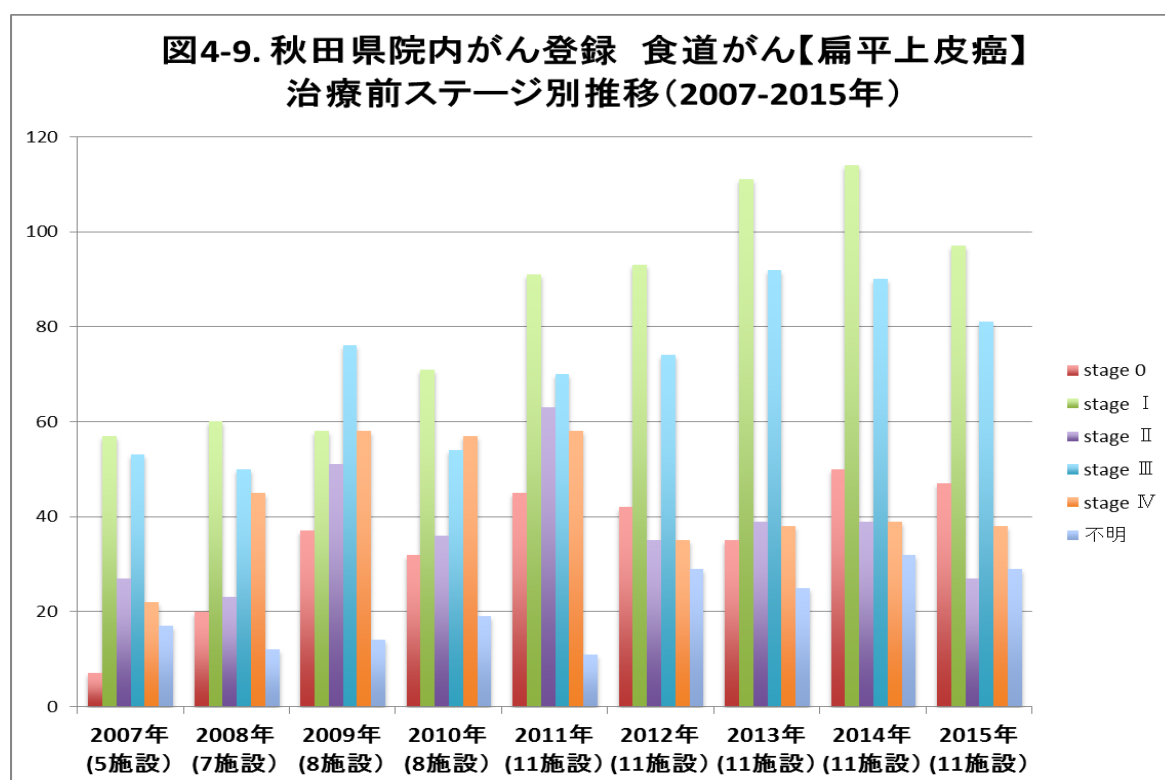
4-7. 秋田県院内がん登録 食道がん【扁平上皮癌】 年次推移 (2007-2015 年)



4-8. 秋田県院内がん登録 食道がん【扁平上皮癌】 平均年齢（2007-2015 年）



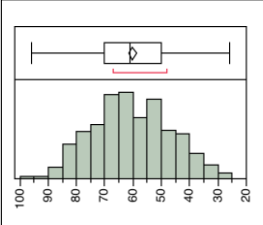
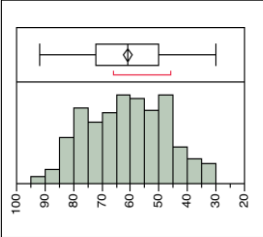
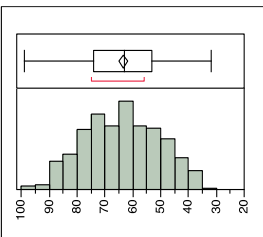
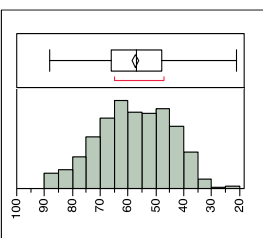
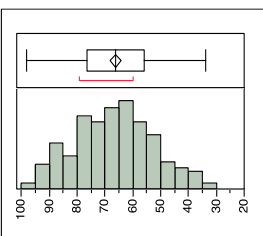
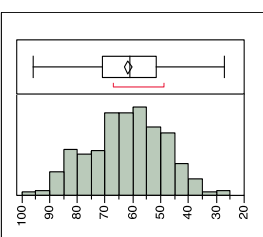
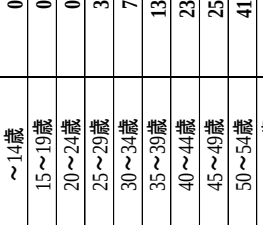
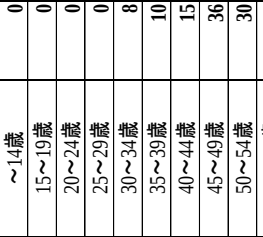
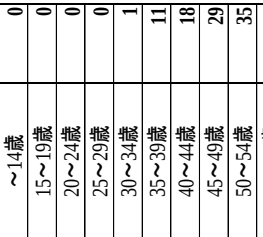
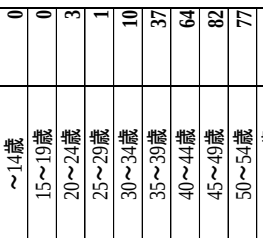
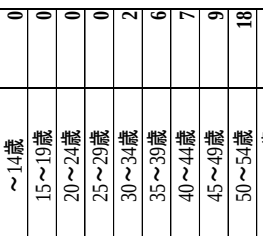
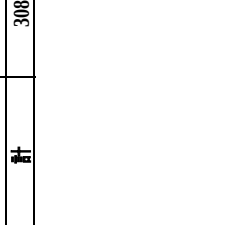
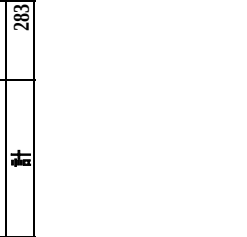
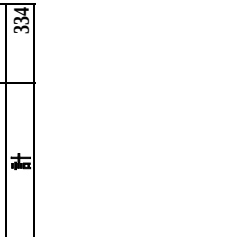
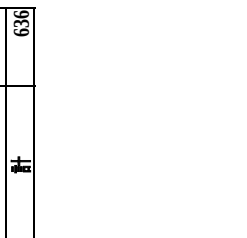
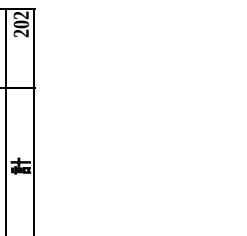
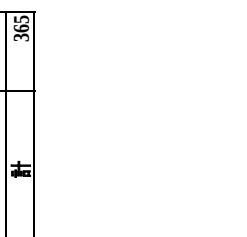
4-9. 秋田県院内がん登録 食道がん【扁平上皮癌】 治療前ステージ別推移（2007-2015 年）



5. 施設別部位別年齢構成：2011-2015 年乳がん

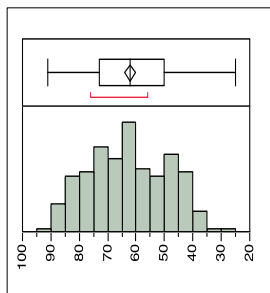
乳がん患者の施設別患者年齢分布に大きな差を認めなかった。若年層や AYA 世代の罹患が一定数以上あることが確認された。

施設別部位別年齢構成：2011-2015 年 乳がん

施設名	年齢分布図	件数(N)	最大年齢(Max)	最小年齢(Min)	中央値(Med)	平均年齢(Ave)
秋田大学医学部附属病院		308	96	26	61.0	60.1
大館市立総合病院		283	92	30	61.0	60.9
秋田厚生医療センター		334	99	32	63.0	63.4
秋田赤十字病院		636	88	21	57.0	57.4
大曲厚生医療センター		202	98	34	66.0	66.0
平鹿総合病院		365	96	27	61.0	61.8
施設名	年齢分布図	件数(N)	最大年齢(Max)	最小年齢(Min)	中央値(Med)	平均年齢(Ave)
秋田大学医学部附属病院		308	96	26	61.0	60.1
大館市立総合病院		283	92	30	61.0	60.9
秋田厚生医療センター		334	99	32	63.0	63.4
秋田赤十字病院		636	88	21	57.0	57.4
大曲厚生医療センター		202	98	34	66.0	66.0
平鹿総合病院		365	96	27	61.0	61.8
施設名	年齢分布図	件数(N)	最大年齢(Max)	最小年齢(Min)	中央値(Med)	平均年齢(Ave)
秋田大学医学部附属病院		308	96	26	61.0	60.1
大館市立総合病院		283	92	30	61.0	60.9
秋田厚生医療センター		334	99	32	63.0	63.4
秋田赤十字病院		636	88	21	57.0	57.4
大曲厚生医療センター		202	98	34	66.0	66.0
平鹿総合病院		365	96	27	61.0	61.8

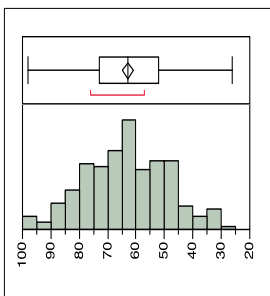
施設別部位別年齢構成: 2011-2015年 乳がん

能代厚生医療センター



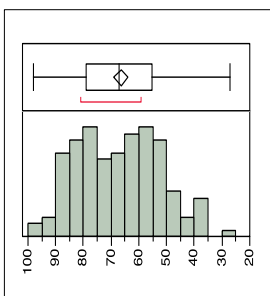
件数(N)	199
最大年齢(Max)	91
最小年齢(Min)	25
中央値(Med)	62.0
平均年齢(Ave)	62.1

由利組合総合病院



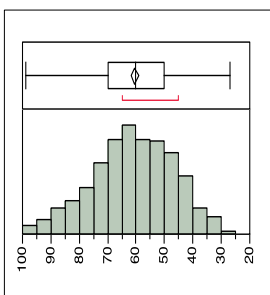
件数(N)	200
最大年齢(Max)	98
最小年齢(Min)	26
中央値(Med)	63.0
平均年齢(Ave)	63.0

雄勝中央病院



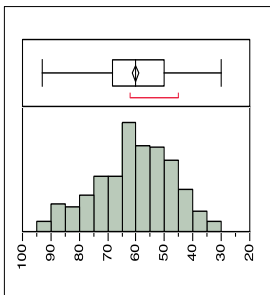
件数(N)	140
最大年齢(Max)	98
最小年齢(Min)	27
中央値(Med)	67.0
平均年齢(Ave)	66.5

市立秋田総合病院



件数(N)	438
最大年齢(Max)	99
最小年齢(Min)	27
中央値(Med)	60.0
平均年齢(Ave)	60.5

中通総合病院



件数(N)	414
最大年齢(Max)	93
最小年齢(Min)	30
中央値(Med)	60.0
平均年齢(Ave)	60.2

能代厚生医療センター

～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	1
30～34歳	1
35～39歳	6
40～44歳	17
45～49歳	22
50～54歳	16
55～59歳	18
60～64歳	31
65～69歳	21
70～74歳	24
75～79歳	17
80～84歳	16
85～89歳	8
90歳以上	1
計	199

由利組合総合病院

～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	1
30～34歳	6
35～39歳	4
40～44歳	7
45～49歳	21
50～54歳	21
55～59歳	18
60～64歳	33
65～69歳	24
70～74歳	19
75～79歳	20
80～84歳	12
85～89歳	8
90歳以上	6
計	200

雄勝中央病院

～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	1
30～34歳	0
35～39歳	6
40～44歳	3
45～49歳	7
50～54歳	15
55～59歳	17
60～64歳	16
65～69歳	13
70～74歳	12
75～79歳	17
80～84歳	15
85～89歳	13
90歳以上	5
計	140

市立秋田総合病院

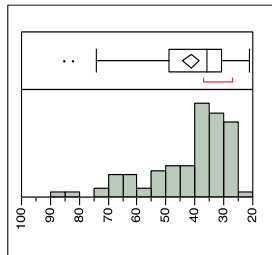
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	2
30～34歳	10
35～39歳	15
40～44歳	33
45～49歳	46
50～54歳	52
55～59歳	53
60～64歳	61
65～69歳	53
70～74歳	40
75～79歳	26
80～84歳	19
85～89歳	15
90歳以上	13
計	438

中通総合病院

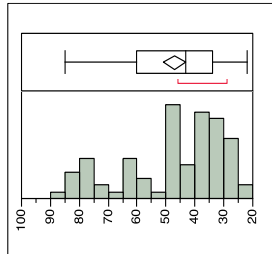
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	0
30～34歳	7
35～39歳	13
40～44歳	28
45～49歳	47
50～54歳	55
55～59歳	56
60～64歳	71
65～69歳	36
70～74歳	36
75～79歳	24
80～84歳	16
85～89歳	18
90歳以上	7
計	414

施設別部位別年齢構成:2011-2015年 子宮頸部がん

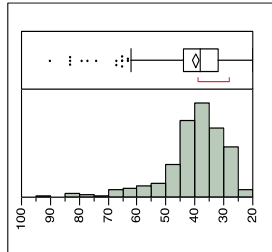
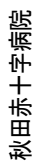
秋田大学医学部附属病院



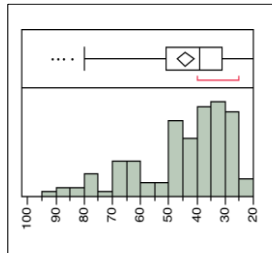
件数(N)	94
最大年齢(Max)	85
最小年齢(Min)	21
中央値(Med)	36.0
平均年齢(Ave)	41.3



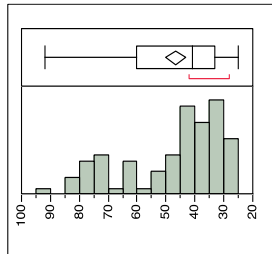
件数(N)	79
最大年齢(Max)	85
最小年齢(Min)	22
中央値(Med)	43.0
平均年齢(Ave)	47.0



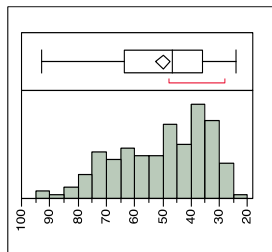
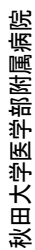
件数(N)	285
最大年齢(Max)	90
最小年齢(Min)	20
中央値(Med)	38.0
平均年齢(Ave)	39.7



件数(N)	127
最大年齢(Max)	91
最小年齢(Min)	20
中央値(Med)	39.0
平均年齢(Ave)	44.0



件数(N)	92
最大年齢(Max)	92
最小年齢(Min)	25
中央値(Med)	41.0
平均年齢(Ave)	46.7



件数(N)	156
最大年齢(Max)	93
最小年齢(Min)	24
中央値(Med)	46.5
平均年齢(Ave)	49.8

平壤總合病院	0
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	1
25～29歳	17
30～34歳	19
35～39歳	21
40～44歳	7
45～49歳	7
50～54歳	6
55～59歳	2
60～64歳	5
65～69歳	5
70～74歳	2
75～79歳	0
80～84歳	1
85～89歳	1
90歳以上	0
計	94

大曲厚生医療センター	0	0
～14歳	15～19歳	0
	20～24歳	2
	25～29歳	9
	30～34歳	12
	35～39歳	13
	40～44歳	5
	45～49歳	14
	50～54歳	1
	55～59歳	3
	60～64歳	6
	65～69歳	1
	70～74歳	2
	75～79歳	6
	80～84歳	4
	85～89歳	1
	90歳以上	0
計		79

	秋田赤十字病院	0
	～14歳	0
	15～19歳	0
	20～24歳	6
	25～29歳	38
	30～34歳	52
	35～39歳	70
	40～44歳	57
	45～49歳	24
	50～54歳	10
	55～59歳	8
	60～64歳	7
	65～69歳	6
	70～74歳	1
	75～79歳	2
	80～84歳	3
	85～89歳	0
	90歳以上	1
	計	285

秋田厚生医療センター	0
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	4
25～29歳	19
30～34歳	21
35～39歳	20
40～44歳	13
45～49歳	17
50～54歳	3
55～59歳	3
60～64歳	8
65～69歳	8
70～74歳	1
75～79歳	5
80～84歳	2
85～89歳	2
90歳以上	1
計	127

大館市立総合病院	0
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	10
30～34歳	17
35～39歳	13
40～44歳	16
45～49歳	7
50～54歳	4
55～59歳	1
60～64歳	6
65～69歳	1
70～74歳	7
75～79歳	6
80～84歳	3
85～89歳	0
90歳以上	1
計	92

秋田大学医学部附属病院	0 ～14歳
	15～19歳
	20～24歳
	25～29歳
	30～34歳
	35～39歳
	40～44歳
	45～49歳
	50～54歳
	55～59歳
	60～64歳
	65～69歳
	70～74歳
	75～79歳
	80～84歳
	85～89歳
	90歳以上
計	156

施設別部位別年齢構成：2011～2015年 子宮頸部がん

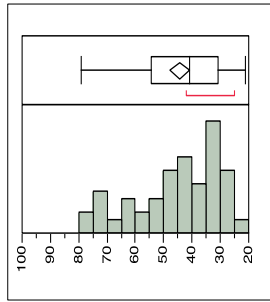
能代厚生医療センター

由利組合総合病院

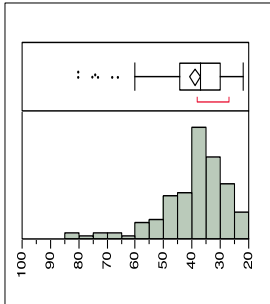
雄勝中央病院

市立秋田総合病院

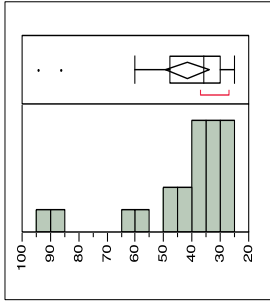
中通総合病院



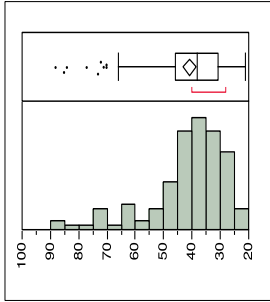
件数(N)	78
最大年齢(Max)	79
最小年齢(Min)	21
中央値(Med)	41.0
平均年齢(Ave)	44.5



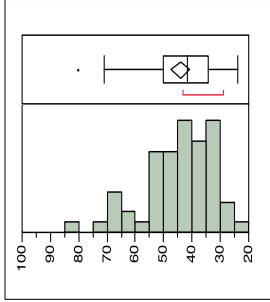
件数(N)	130
最大年齢(Max)	80
最小年齢(Min)	22
中央値(Med)	37.0
平均年齢(Ave)	39.0



件数(N)	23
最大年齢(Max)	94
最小年齢(Min)	25
中央値(Med)	36.0
平均年齢(Ave)	41.6



件数(N)	129
最大年齢(Max)	88
最小年齢(Min)	21
中央値(Med)	38.0
平均年齢(Ave)	40.9



件数(N)	60
最大年齢(Max)	80
最小年齢(Min)	24
中央値(Med)	41.5
平均年齢(Ave)	44.1

能代厚生医療センター	
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	2
25～29歳	9
30～34歳	16
35～39歳	7
40～44歳	11
45～49歳	9
50～54歳	5
55～59歳	3
60～64歳	5
65～69歳	2
70～74歳	6
75～79歳	3
80～84歳	0
85～89歳	0
90歳以上	0
計	78

由利組合総合病院	
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	8
25～29歳	17
30～34歳	25
35～39歳	34
40～44歳	14
45～49歳	13
50～54歳	6
55～59歳	5
60～64歳	1
65～69歳	2
70～74歳	2
75～79歳	1
80～84歳	2
85～89歳	0
90歳以上	0
計	130

雄勝中央病院	
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	0
25～29歳	5
30～34歳	5
35～39歳	5
40～44歳	2
45～49歳	2
50～54歳	0
55～59歳	1
60～64歳	1
65～69歳	0
70～74歳	0
75～79歳	0
80～84歳	0
85～89歳	1
90歳以上	1
計	23

市立秋田総合病院	
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	5
25～29歳	18
30～34歳	23
35～39歳	26
40～44歳	23
45～49歳	11
50～54歳	5
55～59歳	2
60～64歳	6
65～69歳	1
70～74歳	5
75～79歳	1
80～84歳	1
85～89歳	2
90歳以上	0
計	129

中通総合病院	
～14歳	0
15～19歳	0
20～24歳	1
25～29歳	3
30～34歳	11
35～39歳	9
40～44歳	11
45～49歳	8
50～54歳	8
55～59歳	1
60～64歳	2
65～69歳	4
70～74歳	1
75～79歳	0
80～84歳	1
85～89歳	0
90歳以上	0
計	60

7. 高精度放射線治療実施調査：秋田大学医学部附属病院

2016 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに秋田大学医学部附属病院放射線科で、限局性前立腺癌 47 例に放射線治療が施行され、そのうち 24 例（52%）に強度変調放射線治療（IMRT）が行われていた。また、脳腫瘍（転移性腫瘍を含む）112 例に放射線治療が施行され、そのうち 82 例（73%）、171 病変に定位照射が行われていた。他に頭頸部癌 2 例、原発性脳腫瘍 1 例、膀胱癌 1 例に IMRT が実施されていた。また、2016 年以前の症例ではあるが、これまで体幹部がん 4 例 7 病変に対して定位照射行われ、これらはすべて呼吸同期下での照射であった。

考察

本調査研究では、秋田県内のがん診療連携拠点病院等 11 施設から提供された 2011-2015 年院内がん登録約 45,000 件を対象として解析を行った。秋田県全体のがん登録件数は年々増加し、最近は特に 80 歳以上の超高齢者のがん登録件数が増加していた。秋田県で急速に進む高齢化により、今後益々増加するであろう 80 歳以上の超高齢者に対するがん医療が本県にとって大きな課題となることを示す結果となった。

部位別罹患数では、これまでの解析結果同様に、秋田県では胃がん、大腸がん、食道がんなどの消化管がんの罹患率が高い結果が示された。その一方で、近年、肺がん、乳がん、前立腺がんの罹患数増加が著しく、全国的な傾向に類似していた。今後、本県においても新たな課題となることが予想され、早急に対策を講じる必要がある。

各がんに対する治療法の推移を見ると、内視鏡治療の割合が増加していた。また低侵襲治療である体腔鏡手術の割合が増加していた。これらは「早期発見・早期治療」が行われたことを示している。今後のさらなる低侵襲治療の普及と対象患者の割合を増やすための早期発見やがん検診普及に期待したい。

放射線治療は前立腺がん以外での増加は認められなかった。本解析は再発症例を含んでおらず放射線治療全体を表した結果ではないが、放射線治療の普及は本県の大きな課題として残っている。特に本県では高精度放射線治療が実施できる施設や治療医・医療スタッフも限定され、その普及や増員が切望されている。超高齢者に対するがん医療を推進する上で、高精度放射線治療体制の整備は欠かせない。

秋田県がん診療体制の整備およびがん治療成績改善策の策定において院内がん登録データの解析は必須であり、今後益々正確性を増し蓄積されて行くデータの解析が秋田県のがん医療発展の一助になると信じる。